



子どもたちへの贈り物
平和憲法9条

平和憲法9条を持つ日本の役割
海外で、多くの日本人が「子どもたちや難民を救いたい」とボランティア活動を行っています。そんな日本人を平和憲法9条が守ってきました。
戦後70年、日本に平和をもたらしてきた9条をめぐる、改憲の動きが始まっています。
日本共産党 志位委員長は「憲法9条擁護、改憲阻止のゆるぎない国民的多数派をつくり、戦争への道を必ず阻止しよう」と強く呼びかけています。

～ 中村市長へ公約の実現を迫った 1月議会 日本共産党 うちば恭子の一般質問

利用しやすい コミュニティバスの創設を

うちば コミュニティバスを創設すべき。市長の考えるコミュニティバスの認識とズレがあるが。

市長 市が何らかの形で参加するものは、西鉄バスを含めコミュニティバスだ。コミュニティバス創設は公共交通活性化委員会委員会の論議を踏まえて進めたい。

うちば 今まで何度も質問してきたが、西鉄バスも含めコミュニティバスとの考えは聞いたことがなかった。

市長の選挙公約の「70歳以上の高齢者のバス代を100円均一にする補助」をしても、利用できるバス便がない、時間があわないとの声もある。市民が利用しやすいコミュニティバス、以前あったような公共施設巡回バスやスーパー、病院などを巡る便利なバスがほしい。



すべての教室に エアコンの設置をすぐに

うちば 一般質問などで何度も質問し、求めている、市内の小・中学校すべての教室にエアコンを、ただちに設置してほしい。

市長 状況をみて検討をする。

うちば やれることは、今すぐにやってほしい。市長が『教育立市』をめざすなら、すぐにでも小・中学校の全教室へのエアコン設置をすべきだ。さらに、子どもたちの教育環境の整備、全小・中学校の少人数学級の実施、子ども条例の実現、保育所増設や学校整備を進めてほしい。

脱焼却で 古賀清掃工場は 期限通りに廃止すべきだ

うちば 古賀清掃工場は平成34年で20年の期限。使用期限通りに廃止すべきだ。焼却ごみを削減すれば清掃工場は小さくてよい。市長の考える脱焼却、資源循環型社会へ進める道筋は。

市長 清掃工場の将来は玄界環境組合が検討する。資源循環型のまちをめざし、ごみ減量・リサイクルで脱焼却を進める。

うちば 古賀清掃工場への負担軽減、生ごみのバイオマス化などを求める。

「アスベスト被害者の早期救済・解決を 国に求める請願」

請願者 福岡県建設労働組合粕屋支部

支部長 斎藤真弘さん

うちば恭子はこの請願の紹介議員となり、文教厚生委員会（1月16日）で趣旨説明を行いました。

今までは、請願者は委員会の休憩中に、意見を述べていました。今回から5分以内という発言時間の条件つきですが、正式の発言として意見を述べる事ができるようになりました。請願は本議会で賛成全員で採択され、意見書として国へと提出しました。



市議会議員 うちば恭子へ

ご意見・ご要望をおよせください。

ホームページ info@jcp-koga.jp

「しんぶん赤旗」お読みにならないか
日刊紙 3,497円 日曜版 823円

水道料金引き下げの実現はいつ？

うちば 水道料金引き下げはいつ？保育・学童保育料、給食費、子ども医療費の拡大、国保税、介護保険料の引き下げなどで市民の負担を軽減すべきだ。

水道料は下がるが下水道料金を上げるのではないか。

市長 若い世代の負担軽減が重要。市財政を見ながら内容充実やコスト削減など、できることから市民負担の削減を行う。

下水道と水道は会計がちがうので今後、下水道料金を上げることはあるかも。

うちば 市民の財布は一つ。水道料金が下がっても、下水道料が上がれば市民には負担増だ。

上・下水道料金や高すぎる国保税、保護者の負担軽減に保育料などの引き下げ、子どもの通院費の無料化を18歳まで拡大してほしい。

2015年（前半）の法律相談予定

- ・2月25日（水）
- ・3月25日（水）
- ・4月は休み
- ・5月27日（水）
- ・6月24日（水）
- ・7月22日（水）

受付時間 午後7時～8時
場所 日本共産党宗像・粕屋地区委員会
2階 古賀市花見南2-27-31
☎ 942-6130・946-3337
お気軽にご相談ください。